

# 系統レベルの点検・評価 に関する概要 ( 3号機 )

平成22年12月16日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所



東京電力

---

# 系統機能試験一覧（3号機：全26試験）

<ul style="list-style-type: none"><li>・原子炉停止余裕試験<sup>2</sup></li><li>・主蒸気隔離弁機能試験</li><li>・非常用ディーゼル発電機、 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機、 高圧炉心スプレイ系、低圧炉心スプレイ系、 低圧注水系、原子炉補機冷却系機能試験<sup>1</sup></li><li>・自動減圧系機能試験</li><li>・タービンバイパス弁機能試験</li><li>・給水ポンプ機能試験</li><li>・制御棒駆動系機能試験<sup>2</sup></li><li>・ほう酸水注入系機能試験</li><li>・原子炉保護系インターロック機能試験<sup>1、4</sup></li><li>・計装用圧縮空気系機能試験</li><li>・制御棒駆動機構機能試験<sup>2</sup></li><li>・選択制御棒挿入機能試験<sup>2</sup></li><li>・原子炉建屋天井クレーン機能試験</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・非常用ガス処理系機能試験<sup>1</sup></li><li>・中央制御室非常用循環系機能試験<sup>1</sup></li><li>・液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック 機能試験（その1）</li><li>・液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック 機能試験（その2）</li><li>・液体廃棄物処理系機能試験</li><li>・原子炉格納容器漏えい率試験<sup>2</sup></li><li>・原子炉格納容器隔離弁機能試験</li><li>・可燃性ガス濃度制御系機能試験</li><li>・原子炉格納容器スプレイ系機能試験</li><li>・原子炉建屋気密性能試験<sup>1、5</sup></li><li>・非常用ディーゼル発電機定格容量確認試験<sup>1</sup></li><li>・直流電源系機能試験<sup>1</sup></li><li>・蒸気タービン性能試験（その2）<sup>3</sup></li></ul>
---	---

**枠付き** は、今回、試験概要についてお知らせするもの。下線はすでにお知らせ済みのもの。

- 1：燃料装荷前に実施する試験
- 2：燃料装荷状態で実施する試験
- 3：蒸気を発生させた後に行う試験を除く
- 4：一部の試験項目は燃料装荷後に実施
- 5：燃料装荷前の確認としては、原子炉建屋気密性能検査（停止後）および非常用ガス処理系機能検査により確認  
原子炉格納容器漏えい率試験後に、あらためて原子炉建屋機密性能試験を実施する

# 系統機能試験概要（13）．【蒸気タービン性能試験（その2）】

## ➤ 試験概要

< 本系統の役割 >

復水器真空度、軸受け油圧等の異常などによるタービン設備の損傷を防止する。

< 試験の目的 >

復水器真空度低トリップの作動確認およびその他タービン保安装置の作動状態（設定範囲内でタービントリップ装置が作動すること）を確認する。

今回の系統機能試験としては、復水器真空度低トリップの作動確認およびその他タービン保安装置の作動状態（設定範囲内でタービントリップ装置が作動すること）を確認する。原子炉の蒸気発生後におけるタービン保安装置の作動状態については、プラント全体の機能試験の中で実施する予定。

